



高道小だより

共感力（にこにこ） 考動力（はきはき） やり抜く力（こつこつ）

令和7年12月8日

第10号

文責 柳井 雅衣

充実の秋から、早くも師走へ

読書まつりやいもほり、芸術鑑賞会等の行事での感動体験、市の音楽会や陸上記録会でのがんばり。忘れられない思い出ができた修学旅行や集団宿泊教室。たくさんの学びとホンモノとの出会いのなかで、子どもたちが成長した「実りの秋」が終わり、師走が始まりました。

12月になると各家庭で法事を行うため、お坊さんが忙しくなるから師走と言われるという説もあります。「忙」は、「心を亡くす」と書きます。気をつけたいものですね。



12月に入り、朝晩はぐっと冷え込むようになりました。先月18日に「すぐる」にてお知らせしましたとおり、本校では、12月から3月までを厳寒期として、寒さに応じて服装の調節をするように指導をしています。寒さの感じ方は個人差がありますので、天気予報を確認し、お子さんが自分で脱ぎ着ができ、学習や生活がしやすい服装を選択できるように各ご家庭でお話をされてください。（裏面参照）

これらは、子どもたちが学校という学びの場集団生活を送る場で、身なりを整えることを学習する機会でもあります。例えば、髪が長くてノートが書きにくい様子のときは、「長い人は結ぼうね」と声をかけています。学びの場としての学校でどのような身なりがよいか、マナーやモラルの点からも考えて教えてください。それは、社会に出たときに自分でTPOを考えて選択する力の基盤ともなるものです。

12日、授業参観等お待ちしております

今週12日（金）に、授業参観・学級懇談会を予定しています。日々たくさんのことを学び、経験している子どもたち。成長した姿をぜひ見においでください。学級懇談会は、子どもたちの様子を共有し、お互いの顔を見ながら話をする中で担任と保護者、保護者同士のつながりをつくっていききたいという思いで、各学級の担任は準備をしています。

参観後の教育講演会は、親の学びプログラムという参加体験型の講演です。「子どもへの言葉かけ」について参加者でわいわい賑やかに語り合い、学び合う楽しい時間になりそうです。寒さ対策として、エアコンが設置された家庭科室・図工室で行います。こちらも、ご参加お待ちしております。



日本では12月4日～10日を人権週間と定め、互いの人権を尊重し合うことの大切さを考える期間として取り組まれています。

本校でも人権学習や教育相談を行いました。みんなの力で楽しい高道小にしていきたいです。

いつでも ご相談ください

職員室の前に「心のポスト」を置いてあります。子どもたちが困ったときに、いつでも・どこでも・誰にでも相談できる仕組みです。保護者の方々は、日頃、担任へ連絡や相談をされていると思いますが、いじめや体罰、ハラスメント等について、教頭や人権教育主任が中心となり相談を受ける体制も整えています。その他、気になられたことはいつでもご相談ください。



高道小学校の教育活動の様子は、学校ホームページで随時紹介しています。次のアドレスにアクセスするか、右側のQRコードを読み込みご覧ください。

<https://es.higo.ed.jp/takamiti/>



高道小 服装について

R7,11

1 通常時

服装	・標準服（紺色のブレザー、 スクールセーター 、半ズボン、スカート）を着用する。夏期は、半袖シャツ、ポロシャツを着用する。
シャツ	・襟付きの白いシャツ、ポロシャツ。 ・ボタンは一番上だけはずしてもよい。 ・シャツのすそはズボンの中に入れる。
スカート	・肩ひもは必ず肩にかける。
ベルト	・つける時には、黒、紺、茶色を使う。
くつ下	・白、黒、紺、灰色をはく。キャラクター入りの派手なものは、はかない。 ★入学式、卒業式、始業式、終業式、修了式の儀式的時は、白くつ下とする。
髪どめ	・黒、紺など派手ではない色で、飾りのついていないものを使う。
名札	・校内で左胸につける。登下校時はつけない。
上ぐつ	・白を基調とした物。・かかとをふまない。
赤白帽子	・登下校時に必ずかぶる。（1年生は黄色帽子）
体育服	・登下校時には着用しない。体育などの活動に必要な時だけ着る。 ★体育服には、学校名、学年、氏名を記入したゼッケンを胸につける。

2 厳寒時（12月～3月）※ただし、その年の気候によって変更する場合もある。

- 校内では、基本的に標準服（ブレザー）で生活する。
- 標準服（ブレザー）だけでは寒い場合、ブレザーの下にスクールセーター（紺）やトレーナーを着用してもよい。
（トレーナーの色は黒、紺、白、灰色の四色。ブレザーからはみ出すものは着ない。
安全上フードつきは着ない。）
暖かくなってきたら、スクールセーターやトレーナーを脱ぎ、ブレザーを着用する。
- 寒さが厳しい場合、登下校時には標準服の上に防寒着（長ズボン・タイツ含む）、ネックウォーマーを着用してもよい。（安全上フードつき防寒着は着ない）登校後は脱ぐ。
厳寒時は長ズボン（ジャージ）やタイツを着たまま学校で過ごしてもよい。
タイツは、安全に運動ができるように体育の授業時は脱ぐ。（靴下を持参すること）
女子は、長ズボンの上にスカートをはかない。
男子は、半ズボンの上に長ズボンをはいてもよい。
また、手袋は登下校中及び屋外で着用してもよい。
- 使い捨てカイロ等は、持って来ない。（必要な時は担任に相談願います）